

# 令和8年度当初予算 ひきこもり支援関連の主な事業

## 資料4

「第二期三重県ひきこもり支援推進計画」に基づき、「誰もが社会から孤立することなく、ありのままの自分が認められ、いつでも小休止でき、多様な生き方を選択し、希望を持って安心して暮らせる社会」の実現に向けて、7つの施策展開の柱に沿った取組を総合的に進めていきます。

### ①情報発信・普及啓発

◆ひきこもり支援講演会の開催  
【子ども・福祉部】(1,087千円)

◆ひきこもり講演会の開催  
【医療保健部】(14,665千円の一部)

◆(新)支援にかかる普及啓発の実施  
【子ども・福祉部】(3,322千円)

支援窓口の周知やひきこもりについての県民の理解を促進するため、さまざまな広報媒体を活用し、年度を通して継続的かつ効果的に情報を発信する普及啓発を行います。

◆就職氷河期世代向けSNS等を活用した情報発信  
【雇用経済部】(1,226千円)

### ②家族支援

◆家族に寄り添った相談支援の実施、  
家族教室の開催

【医療保健部】(14,665千円の一部)

三重県ひきこもり地域支援センターにおいて、多様な手段を活用しながら、ひきこもり当事者の家族への専門相談を行うとともに、家族教室や虹の会を開催します。

◆当事者や家族に対する広域的支援体制の強化  
【子ども・福祉部】(4,370千円)

居住地とは異なる市町が実施する居場所や家族会等を利用できる体制づくりを試行的に実施します。

### ③当事者支援

◆当事者に寄り添った相談支援、  
アウトリーチ支援の充実  
【医療保健部、子ども・福祉部】  
(33,539千円、47,037千円の一部)

◆高校段階の子どもに対する県立教育支援  
センターの運営・支援  
【教育委員会事務局】(25,172千円の一部)

◆不登校児童生徒に対する訪問型支援の充実  
【教育委員会事務局】(27,977千円の一部)

◆(新)当事者のための交流支援の実施  
【子ども・福祉部】(1,149千円)  
年齢層や性別等の属性でターゲットを絞った当事者会を開催することにより、当事者同士が互いにつながりを持てる場を提供します。

### ④相談支援体制の充実

◆ひきこもりピアサポートセンターの運営  
【子ども・福祉部】(2,388千円)  
ひきこもり当事者やその家族の経験者等による寄り添い型の相談窓口を設置します。

◆包括的な相談支援体制の整備  
【子ども・福祉部】(4,850千円)  
相談支援包括化推進員等養成研修の開催や市町が包括的な相談支援体制を整備するため専門家の派遣による個別支援に取り組みます。

◆義務教育修了後における途切れのない支援  
【教育委員会事務局】(25,172千円の一部)

◆地域包括支援センター等への働きかけ  
【医療保健部】(877千円)

◆臨床心理士を中心とした専門的な教育相談の実施  
【教育委員会事務局】(62,847千円の一部)

## ⑤社会参加・活躍支援

### ◆ひきこもり当事者のための電子居場所の提供

【子ども・福祉部】(900千円)

### ◆子どもの居場所づくり支援

【子ども・福祉部】(51,463千円)

### ◆不登校児童生徒の居場所づくり支援

【教育委員会事務局】(560千円の一部)

### ◆学校外での多様な学びの場への支援

【環境生活部、教育委員会事務局】(540千円、3,185千円の一部)

フリースクール等の民間施設が実施する体験学習等への支援を行うとともに、経済的理由により援助が必要な家庭に対して利用料を助成します。

### ◆フリースクール運営団体に対する運営経費の補助

【子ども・福祉部】(21,000千円)

学校に行きづらさを感じる子どもの居場所づくり支援として、不登校児童生徒等の支援を行っているフリースクールを運営する団体に対して、運営経費の補助を行います。

### ◆農福連携による就労支援

【農林水産部】(1,040千円)

### ◆就職氷河期世代向けの就労支援

【雇用経済部】(15,862千円)

### ◆地域若者サポートステーション等と連携した就労支援

【雇用経済部】(35,967千円)

### ◆県立みえ四葉ヶ咲中学校の運営・学習環境の整備

【教育委員会事務局】(29,544千円)

## ⑥支援者支援

### ◆ひきこもり支援者向け研修会の開催

【医療保健部】(14,665千円の一部)

### ◆ひきこもり支援ネットワーク会議の開催

【医療保健部、子ども・福祉部】(14,665千円の一部、63千円)

### ◆多職種連携チームによる個別ケースへの支援

【医療保健部】(14,665千円の一部)

## ⑦多様な担い手の育成・確保

### ◆ひきこもりサポータースキルアップ研修の開催

【医療保健部、子ども・福祉部】(14,665千円の一部、84千円)

各市町で養成、登録されて活動しているひきこもりサポーターを対象に研修会を実施し、ひきこもりサポーターの地域における継続的な活動につなげます。